



絵葉書《陽を浴びたる自画像》1922年

# 有馬三斗枝<sup>さととえ</sup>

知られざる作品を求めて

大正から昭和にかけて活躍した、鹿児島市出身の洋画家・有馬三斗枝（1893～1978）。

1911年に洋画家を志して上京した有馬は、岡田三郎助に入門、1926年には帝展洋画部門で女性初の特選を受賞しました。最晩年の80歳代まで生涯キャンバスに向かい続け、近年では女性洋画家の先駆としても再注目されています。一方で、戦災により多くが失われてしまった戦前の作品や活動は、十分に知られていない状況です。新出の作品や資料の情報を交えながら、有馬の画業と作品の魅力を改めて紹介します。

## 3月21日(土) 14:00～15:30

日時

場所 鹿児島市立美術館地下 市民アトリエ1

講師 稲葉麻里子（当館学芸員）

対象 どなたでも

定員 24人（定員を超えた際は抽選）

参加費 無料

応募方法 ①講座名 ②住所（郵便番号） ③氏名（ふりがな） ④学校の種類または年代  
⑤電話番号を明記のうえ、E-mail、申込みフォームにてご応募ください。

応募締切 **3月12日(木) 必着 17:00まで**

応募・お問い合わせ先

〒892-0853 鹿児島市城山町4-36 TEL: 099-224-3400

E-mail [bijutu-gaku@city.kagoshima.lg.jp](mailto:bijutu-gaku@city.kagoshima.lg.jp)

鹿児島市立美術館「有馬三斗枝 知られざる作品を求めて」係



申込みフォーム  
QRコード



鹿児島市立美術館  
KAGOSHIMA CITY MUSEUM OF ART